MITSUBISHI ELECTRIC

# 三菱マルチ形ルームエアコン別売部品
# 室外機用凍結防止ヒータ
# MAC-650BH

販売店・工事店様用

## 据付工事説明書

据付けの前に

- 本製品は、厳冬期での室外ユニット熱交換器下部に発生する根氷の抑制対策およびドレン抜穴の氷結による詰り防止を目的としたものです。
- ドレン穴からの排水を確保するため、ドレンソケットおよび集中排水ドレンパンとの併用はできません。

## 安全のために必ず守ること

- 据付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。 |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。 |

- 据付完了後、試運転を行い異常がないことを確認するとともに、この据付工事説明書は取扱説明書とともに、お客様で保管していただくように依頼してください。
  また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくように依頼してください。

### ⚠警告

**据付けは、販売店または専門業者に依頼する。**
- お客様自身で据付工事され不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

**据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。**
- 当社指定部品を使用しないと、水漏れ・感電・火災・ユニット落下によるケガの原因になります。

**室外ユニットのサービスパネルを確実に取付ける。**
- サービスパネルの取付けに不備があると、ほこり・水等により、感電・火災等の原因になります。

**据付工事は、この据付工事説明書に従って確実に行う。**
- 据付けに不備があると、水漏れや感電・火災等の原因になります。

**配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。また、途中接続は絶対に行わない。**
- 接続や固定が不完全の場合や、途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。

### ⚠注意

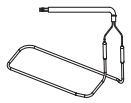
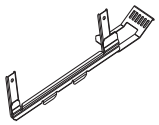
**可熱性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは据付けない。**
- 万一ガスがユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

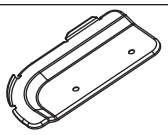
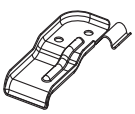
**電源には必ず漏電遮断器を取付ける。**
- 漏電遮断器が取付けられていないと感電の原因になります。

**アース工事を行う。**
- アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
  アースが不完全な場合は、感電の原因になります。
- アース工事の際、手が熱交換器のフィンに直接触れてしまうため、事前に手袋などの保護具を着用してください。

## 1 使用部品

この箱の中には、この説明書の他に下記部品が入っていますので、取付け前にご確認ください。

| ① ベースヒータ | 1 | ② ヒータガード※ | 1 | ③ 固定ネジ 5 × 12 | 6 | ④ バンド | 2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
|  | |  | | | | | |

| ⑤ ファスナー | 2 | ⑥ ベースヒータ 固定用金具（1） | 1 | ⑦ ベースヒータ 固定用金具（2） | 1 |
|---|---|---|---|---|---|
| | |  | |  | |

※ 5 ヒータガードの取付 を参照してください。

## 2 取付準備

ベースヒータの組込みは室外ユニットを据付ける前に行っていただく方が容易にできます。
●室外ユニット本体の元電源が、OFFであることを必ず確認してください。
●ベースヒータ取付けのため、多くのネジを取外します。紛失しないようにしてください。
●ホコリ、ゴミ等の除去を十分に行ってください。

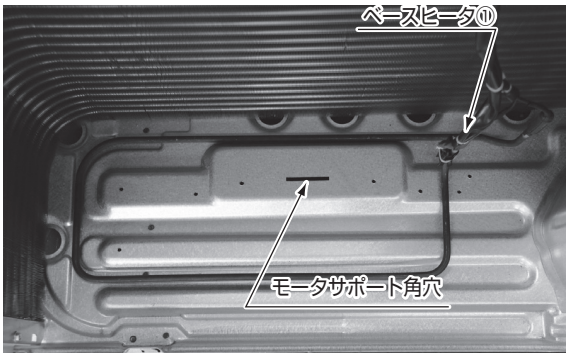
## 3 ベースヒータ組込み準備

次の手順で各々の部品を室外ユニットから取外し、ヒータの組込み準備を行ってください。
※ 分解する前に電源を切ってください。

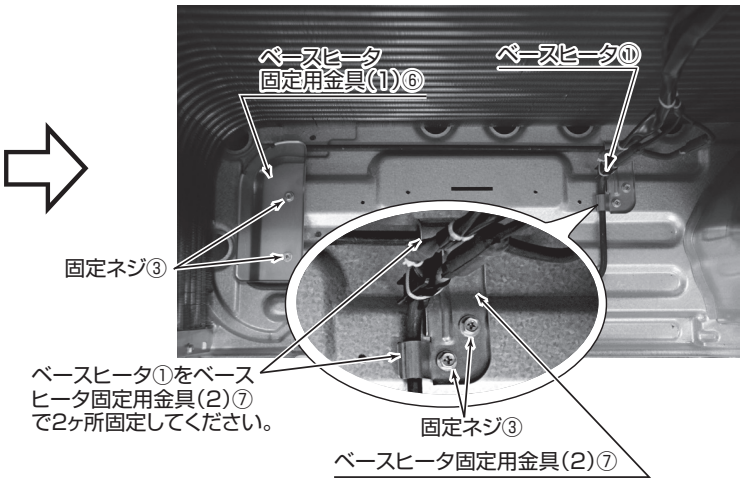
❶ サービスパネル固定用ネジを取外してください。
❷ サービスパネルを下方にスライドさせてから、取外してください。
❸ トップパネル固定用ネジを取外してください。
❹ トップパネルを取外してください。
❺ フロントパネル固定用ネジを取外してください。
❻ フロントパネルを取外してください。
❼ ファンを取外してください。
ファン固定用ネジを取外し前側に引き出し取外してください。
❽ モータサポートを取外してください。
ファンモータのコネクタを取外した後、モータサポート取付用ネジを取外してください。
モータサポートを手前に軽く引き、持ち上げて取外してください。

## 4 ベースヒータの取付

❶ 下図のようにベースヒータ①をベースの溝に沿って仮置きしてください。



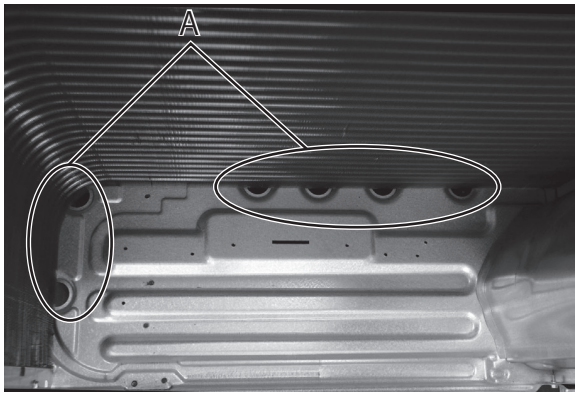

❷ ベースヒータ固定用金具⑥、⑦と固定ネジ③でベースヒータ①を固定してください。
※リード線やベースヒータの表面を板金のエッジ部で傷つけないよう注意してください。




ベースヒータ①を上図の位置に配置してください。

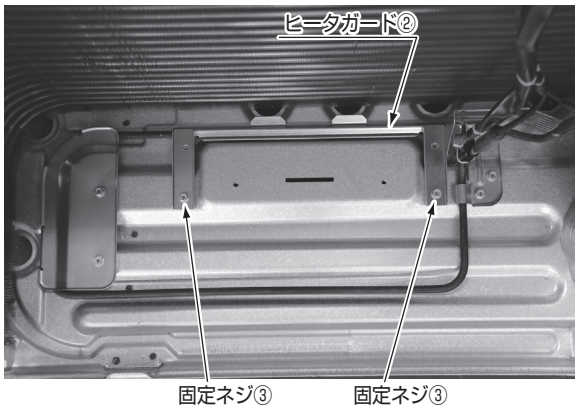
## 5 ヒータガードの取付

下図のように穴Aが見える場合(2列熱交換器搭載機種)には、必ずヒータガード②を取付けてください。
穴Aが見えない場合 (3列熱交換器搭載機種) には、ヒータガード②を取付ける必要はありません。




下図に示すようにヒータガード②を配置し、固定ネジ③で固定してください。

<ヒータガード②取付後>

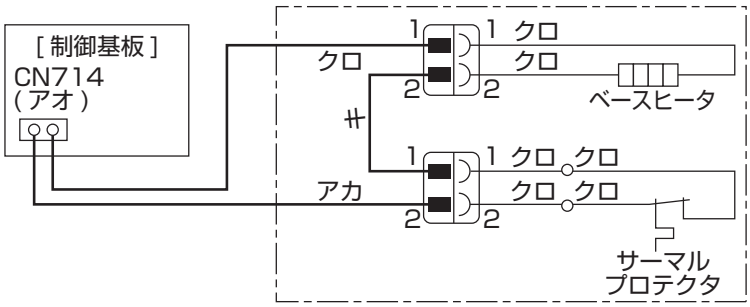


## 6 モータサポートの取付

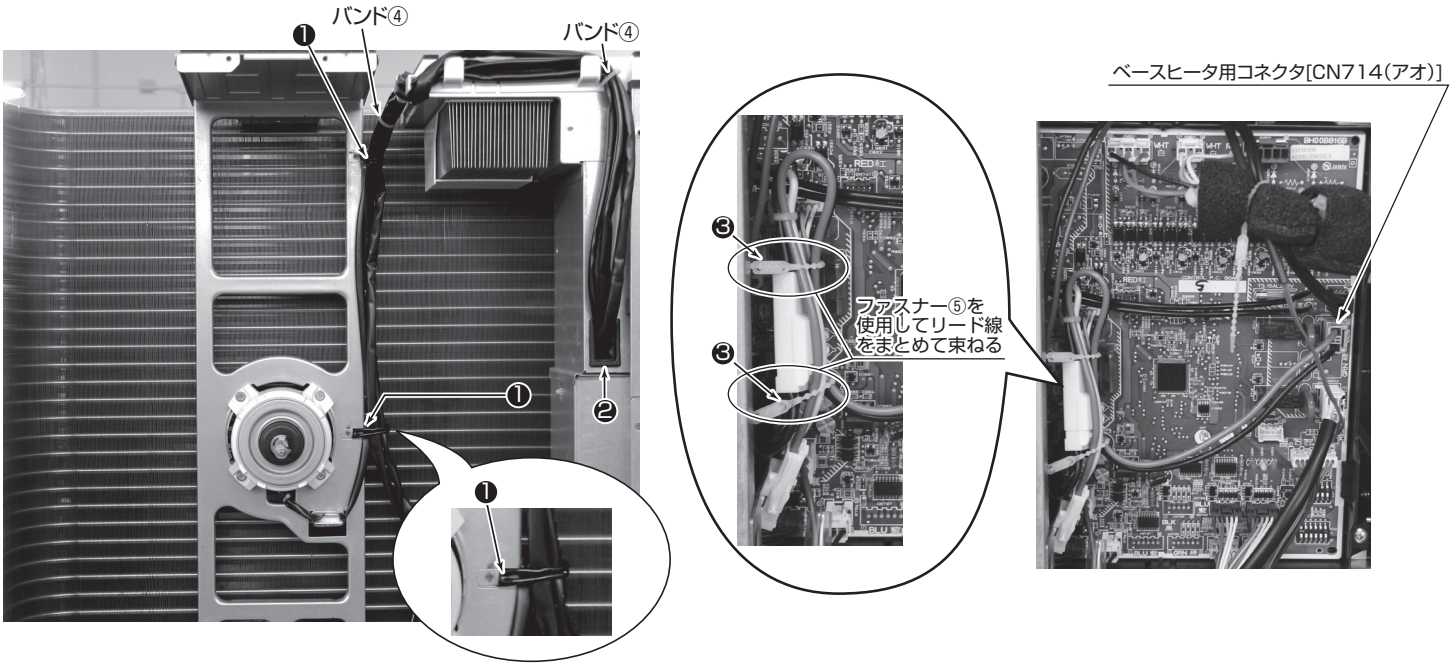
モータサポートを取付けてください。
●リード線がモータサポートの下部とベースの間に挟まれていないことを確認してください。

## 7 各リード線の固定

電気配線図
右側の配線図を参考にリード線を接続してください。




❶ ベースヒータのリード線とファンモータのリード線をクランプで一緒に束ねます。
　●プロペラファンに接触しないようにリード線を固定してください。
❷ リード線を電気品箱の板金部分にあるゴム部品の穴を通し、電気品箱内に通します。
　※モータサポートからゴム部品の穴までの間でリード線をバンド④で固定します。
❸ リード線を接続した後、リード線の余りをファスナー⑤で束ねてください。
　※リード線がサービスパネルに接触しないように、リード線を取り回してください。




## 8 再組立

以上のようにベースヒータの取付および電気配線の接続が確実に行われていることを必ず確認してください。
取外した各々の部品を分解時と逆手順で取付けてください。
●プロペラファンは5.7±0.3N・m (57±3kgf・㎝) のトルクで締付けてください。
●プロペラファンを回転させ、ベースヒータとリード線がプロペラファンの動きに干渉しないことを確認してください。

**⚠警告**
室外ユニットの外郭パネル類を確実に取付けてください。
●不備があると、ほこり・水などにより、感電・火災の原因になります。

## 9 据付工事後の確認

□の中に ✓ 印をいれて確認してください。
確認後、この据付工事説明書をお客様にお渡しください。
　□トップパネル、フロントパネル、サービスパネルはネジでしっかり固定されていますか？
　□「安全のために必ず守ること」の項目を確認しましたか？

三菱電機株式会社　静岡製作所　〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1　☎ (054)285-1111(代表)